

認定  
中心 6次産業化  
2013年 5月

OUR PRODUCT

# おから入り がね

地元の農地で、  
地元の素材を中心に作られた  
郷土料理



- 2006年4月 ● 農業組合法人  
きりり農場高木設立
- 2008年2月 ● 郷土料理「がね」の研究開始
- 2010年11月 ● JA都城朝霧の里アトムにて  
「がね」の販売開始
- 2013年5月 ● 6次産業化の  
総合化事業計画認定
- 2013年8月 ● みやざき6次産業化  
チャレンジ塾受講
- 2014年2月 ● きりり夢工房加工施設を整備
- 2015年1月 ● 第44回 日本農業賞にて  
集団組織の部 大賞を受賞

農業組合法人 きりり農場高木

## 経営する農業で、 地域を元気に!



製品の加工は女性が中心となって  
行っている



地元素材の旨味がぎゅっと閉じ込められた「がね」

がねの他、  
6種類のコロッケなども  
大好評ですよ!

COMPANY INFORMATION

### 農業組合法人 きりり農場高木

加工 ● 販売 ● 直売レストラン  
インターネット販売 ● 海外輸出 ● 観光農園  
その他

住所 ● 宮崎県都城高木町  
6849番地1  
TEL ● 0986-38-6246  
FAX ● 0986-38-2442



後継者不足や耕作放棄地の増大といった問題は、現在多くの農家が直面する深刻な問題であり、都市高木町もその例外ではない。しかしこうした過酷な現実には皆で力を合わせて向き合い、「高木集落の農業は集落全体で守る！」と一念発起して誕生したのがきりり農場高木。

同組合は大豆や里芋などの戦略作物に特化し、耕作地をまとめる「団地化」に努めることで作業効率の向上やコスト削減を図り、また社会保障整備や退職金制度を完備することで、従業員が安心して働ける環境づくりに尽力するなど、農業の場において「経営」と

いう概念を体現している稀有な存在と言える。

また特筆すべき取り組みの一つに、郷土料理である「がね」の6次産業化がある。自法人で生産した甘藷を材料に、料理研修や専門家の指導のもとに完成させた「がね」は、朝霧の里みやこんじょに直売店を設けるだけでなく、真空パックなどを用いるなどしてさらなる販売拡充を図っている。

今では組合員数も300人を超え、皆が生き生きと働いているきりり農場高木の取り組みが今後もますます期待される。